

シネマズライフ

2016年9月16日発行 第110号 <http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

たかぎ りおん
貴樹 諒音

【最近のこれはお見事！】

『TSUKUJI WONDERLAND (築地ワンダーランド)』

【最近のこれはまずいぞ！】

『沈黙の包囲網 アジアン・コネクション』

必ず「沈黙の」を付けないと気が済まないステイヴン・セガールの映画ですが、「包囲網」はミスマッチでうせ。

映画の風景 日本の風景

※ 大阪 御堂筋 ※



な映画だ。「Z」という映画があった。こん

60年代。ヨーロッパのある国で、政治の不安定から反政府運動が活発になつてきた。Z氏はその中心的存在で、多くの国民に慕われていた。それに反して政府にとつては邪魔な存在でしかなくなつた。支持ある日、Z氏が集會に参加。支持者に声を掛けようと道路に出た所を襲われ、数日後に亡くなつてしまふ事件を担当した検事は「政府からの支持」で、「事故」として処理しようとするが、事件を許さない目撃者の証言をも聞き、徹底的に調べると、ついに実行者だけではない。要人連も起訴された。ところが、まもなく軍事クーデターが起つた…。

ギリシャで起こつた暗殺事件がベース。この事件がきっかけで、ギリシャはますます政治不安なり、軍事クーデターのきつかけになつた。映画でZ氏は人々と語り合おうとして道路に出て殺され、それがきっかけで国は崩壊していった。

大阪道頓堀筋。大阪駅前からまつく進むと番号にひつかからず難波駅前につけるそうだし、いかにも番号が先へ進めない。何かあつてもない時はうまく行くけど、何か一つつまると何かもうまくいかない。何かのきつかけで崩れていくかもしれない。かきかしの言葉が聞こえる。映画の最後の言葉は聞いて少し希望が持た

『Z』1969年 フランス アルジェリア 監督 脚本：コスタ・ガヴラス 脚本：ホルヘ・センプルン 制作 出演：ジャック・ベラン 原作：ヴァシリ・ヴァシリコス 出演：イヴ・モンタン イレーネ・パリスジャン・ルイ・トランティニヤン

公開当時、軍事政権下だった為上映禁止になった。実際に犯人を起訴した判事は後に投獄されたが軍事政権が崩壊後、名誉回復され大統領に就任した。

今の子供だと築地移転は無理かもしれないので、今後訪問するのを見ているだけでもいいかもしれませんね。

中国の映画興行収入もますます、数年前までハリウッド作品の公開も少なかったのに最新設備の映画館が増え、突然ハリウッドの強烈なアクション映画などが公開されると、客は殺到するわな。コンスタントに映画を公開されていた国の観客にしてみれば、リメイクばかりで食傷ぎみだが、中国にしてみればたぶん「驚嘆」する映像が満

コラム

奇天烈だからいいと思
うなんて政治の世界で
は止めてくれと思う件



載で観客が殺到するのは当然だろう。さて去年、日本では『奇天烈』な映画が2本公開された。『ラフ&ピース』と『王妃の館』。『ラフ&ピース』は、ロックミュージシャンになる夢を持つ良一が、一匹のミドリガメを買ってから運命が変わってくる。一方、東京の地下では、おもちゃ屋が持ち主に捨てられた自分の悲しい運命を嘆いていた…。冒頭は、自分の不幸を嘆く男の映画かと思いきや、不思議な世界に入り込み、いつのまにやらファンタジーに変わり、最後は想像もできない事が起こる。

以下次号。



Wikipediaから使用させていただきました。m(_ _)m

☆【最近のこれはお見事！】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ！】は「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。

on air !

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(_ _)m

『メン・イン・ブラック』

イマジカBS

1997年 アメリカ

製作総指揮:スティーヴン・スピルバーグ

監督:バリー・ソネンフェルド

原作:ローウェル・カニンガム 脚本:エド・ソロモン

音楽:ダニー・エルフマン

出演:ミー・リー・ジョンズ ウィル・スミス ジョン・グリース

9月19日(月)21:00 10月15日(土)23:30
10月17日(月)14:30

《都市伝説》…。それは、事実がどうかはわからないが、巷で流れている【噂】の事。

そう…。あくまで【噂】であり、事実とは確認されていないのだが…。

ニューヨーク市警察の刑事のジェームズ・エドワーズは捜査中、突然黒いスーツに黒いサンダースの男が現れ捜査に同行、なんと宇宙人を見つける。驚くジェームズに男は名前を《K》と名乗り、地球には1500もエイリアンが居住しており、男が所属する最高秘密機関MIBでエイリアン達を管理しているという。ジェームズは《K》に勧誘されMIBに入る事にする。新たな名前は《J》。それから、彼にとって新しい経験の連続だった…。

《メン・イン・ブラック》という《都市伝説》がネタ元だから、宇宙人の造形はどう描いても自由。斬新な宇宙人が大量に見られてそれだけでも必見です。

『ルパン三世』

チャンネルNECO

2014年 日本

監督:北村龍平 原作:モンキー・パンチ

出演:小栗旬 玉山鉄二 綾野剛 黒木メイサ 浅野忠信

ジェリー・ヤン キム・ジュン

9月19日(月)21:00 9月23日(金)21:00

古代エジプト。クレオパトラ7世を愛するアントニウスは、<光の首飾り>と<真紅のルビー>が埋め込まれ後に【クリムゾンハート・オブ・クレオパトラ】と呼ばれる宝を贈る。時が経ち【クリムゾンハート・オブ・クレオパトラ】は所在不明になっていた。

そして現代。ルパン一世の元相棒だったトーマス・ドーソンと黒社会を牛耳るモムラーチャオ・プラムックが、それぞれ<光の首飾り>と<真紅のルビー>を持っており、お互いがお宝を狙っていた。

ところが、ドーソンが自分の後継者を決めようとした日。彼に恨みを持ったマイケル・リーにより、ドーソンは殺され<光の首飾り>が奪われてしまう。その場にいた後継者候補のルパン三世は、宝の奪還と復讐を誓う…。

アクション映画の快作。実写版という事で話題になったが、個人的にはルパン三世の小栗旬・峰不二子の黒木メイサもよいし、石川五エ門も綾野剛が一番よかったと思う。

☆読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメントで感想をお叱りお聞かせください。よろしくお願ひします！ 貴樹諒音

2015年 日本
監督 原作 脚本: 細田守

『バケモノの子』

出演:役所広司 宮崎あおい 染谷将太 広瀬すず 山口勝平 梶原真史 藤生久美子 黒木華 窪川洋隆 リリー・フランキー 大泉洋



魅惑魁魁と人間界が存在している世界。9歳の蓮は、シングルマザーの母が事故死。父は母と離婚しており、蓮は親戚の家で暮らす事に。しかし、母の死に納得できず、引越した中の家を飛び出し渋谷へ。夜になり行くあてのない蓮は、大きな熊のような体の「熊徹」というバケモノに遭遇する。《強くなりたい》と願う蓮は、「熊徹」を探そうと渋谷の裏町に迷い込み、見知らぬ街に迷い込む。そこは「渋谷街」といい、熊徹と同じ世界のバケモノ達が住む街だった。「渋谷街」では、街を仕切っている

『サマーウォーズ』で見事にデジタルとアナログの融合させた細田守監督の快作。今回は「人間界」と「バケモノ界」で生きる九太を通して、多くの世界に関わらなくてはならない人の生き方を考えさせられる。

宗師がそろそろ引退を考えており、街の実力者である熊徹と猪王山のいずれば二人のどちらかに「宗師」を譲ろうと考えていた。しかし、人望のある猪王山に比べ、気難しい熊徹は弟子が一人もおらず、「宗師」を譲る為には「弟子」を取る事を条件としていた。そこで、自分を追って「渋谷街」に迷い込んだきた蓮を「九太」と名付け、弟子にする。しかし、熊徹とはことごとく反発し…。



☆次回発行は10月7日。発行予定は第一・三金曜日です。

【編集後記】

☆今年もそろそろ年末の慌ただしい時期、に近づいてきた。9月23日に「バケモノの子」がスタートした。この日は「バケモノの子」の公開日でもある。この日は「バケモノの子」の公開日でもある。この日は「バケモノの子」の公開日でもある。



↑ 諏訪湖花火大会にて

シネマズライフ110号

発行人: 貴樹諒音
発行日: 2016年9月15日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
告知ブログ

http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

皆さまお体大切に！
かしこ

貴樹諒音

